

AViC THE PHYSIO STUDIO 主催 ハイブリット研修会

【賛助会員情報】

株式会社 豊通オールライフ

AViC
THE PHYSIO STUDIO

脳卒中の歩行障害に対するEBPと 歩行支援ロボットによる歩行再建

脳卒中者の歩行の再獲得はリハビリテーションにとって主要な目標となります。複数のリハビリの選択肢がある中からEBPに基づき、どのように臨床に活かしていくのか。また、歩行支援ロボットの活用など臨床で実際に介入されているお二人にご講演いただきます。



講師：牧芳昭

鵜飼リハビリテーション病院
認定理学療法士(脳卒中、臨床教育)

【論文】

脳卒中片麻痺患者に対する歩行補助ロボットを用いた高速度歩行練習の効果—シングルケースデザインによる検証—、理学療法学、2022、など



講師：栗田洋平

善常会リハビリテーション病院

認定理学療法士(脳卒中)、3学会合同呼吸療法認定士

【学会発表】

「長下肢装具による歩行練習はロボットを用いた歩行練習と同等のPusher syndromeの改善効果-他施設共同RCT-」

「運動失調により歩行困難となった症例に対するウェルウォークww-1000を用いた効果」など

【日程】 1月26日 (金) 19:30～21:00

【参加費用】 無料 (100名限定)

【開催方法】 ハイブリット開催 AViC名古屋栄店/ZOOM (申込後、URL発行)

【募集人数】 先着100名 (店舗は15名限定)

【対象者】 理学療法士・作業療法士

- ✓ 回復期から生活期で活躍する療法士の方
- ✓ 脳卒中の方の歩行に課題意識を感じている方

【申込】 <https://form.run/@avicseminar>

【申込期限】 1月23日 火曜日 18:00
(募集人数に達し次第締め切らせて頂きます)

